

創立10周年記念 特別進路講演会開催

6月29日(金)、伊勢崎市文化会館小ホールにおいて、創立10周年記念『特別進路講演会』を開催しました。本校の校医である奥山文雄様(奥山歯科医院院長)の紹介で、東京大学 定量生命科学研究所 行動神経科学研究室 准教授である奥山 輝大(おくやま てるひろ)様をお迎えし、『脳神経科学で、記憶を書き換える』という演題で、ご講義いただきました。

奥山先生は、筑波大学附属駒場高校から東京大学理学部、マサチューセッツ工科大学に進み、ノーベル賞を受賞した利根川進先生の研究室に入り、最先端の脳神経科学を研究されています。今回は、マウスの神経細胞をつなぎかえ、記憶と感情の結びつきを変える実験の様子や、脳細胞に光を当てて記憶する機能を蘇らせる研究、脳細胞にAI(人工知能)を結びつける研究など、最先端の脳神経科学研究をわかりやすく解説してくださいました。また、ご自身の高校時代や受験勉強の方法等、幅広いお話の中で、「やる意味を理解しないでやり続けるのはつまらないし難しい、やりたいことや好きなこと(熱中できること)を見つければ、時間も労力も無限にかけられる」と、高校生の今は、自分の好きなこと、やりたいことをいかにに見つけられるかが大事であると、聴講した生徒たちに語ってくださいました。そして、講演後の次々と挙手し質問する生徒に対して、一つ一つに丁寧にお答えいただきました。さらに、全体講演の後、希望者による座談会、そして、別室に移動し6年生への受験対策講座も行っていただきました。受験対策のお話の中では、「英語は受験だけでなく、その後社会に出てからも必ず役に立つ、英語の力を付けることは最も大事」と力を込めて生徒に伝えてくださいました。

奥山先生の今後のご活躍を祈念するとともに、また本校での講演をお願いしたいと思う、素晴らしい講演会でした。

いざというときのために！ 応急手当講習会 実施

6月30日(土)、本校セミナーハウスにおいて、PTA主催行事「応急手当講習会」を実施しました。講師には、昨年度に引き続き、桐生厚生病院救急看護認定看護師 奥村 佳恵 様をお迎えし、止血法、骨折時の対処、包帯の巻き方、熱傷の対処、アナフィラキシーの症状等、緊急時の対応法を丁寧に説明していただきました。横にして休ませるときは、右側を下にするのが原則、右のおなか痛いときは左が痛いときより心配等、大変役に立つお話しでした。

